

# 自動車盗難防止対策ニュース

令和4年4月19日  
第1号

## 自動車盗難の現状

### 1 自動車盗難の認知件数

全国の自動車盗難の認知件数は、平成15年(6万4,223件)のピーク時以降、減少傾向にあり、令和3年中は5,182件とピーク時から1割以下にまで減少しています。

しかし、県内における令和3年中の自動車盗難の認知件数は493件と前年比33件の増加となっています。

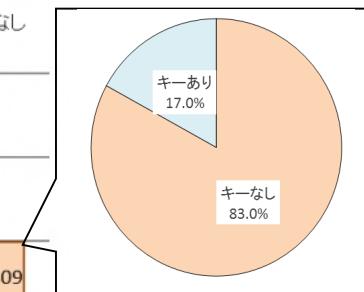
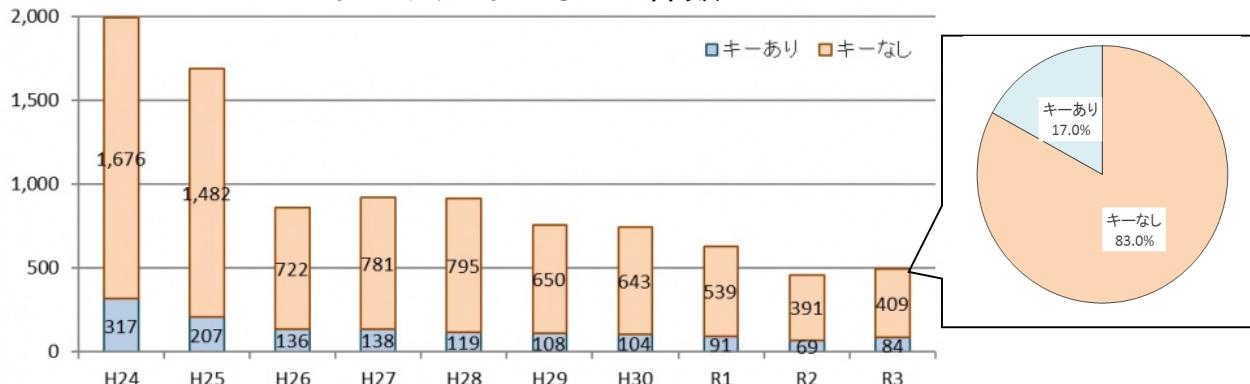
特に**県東部**での被害が多くなっています。



### 2 自動車盗難に占める「キーなし」の状況

自動車盗難の認知件数のうち、被害の多くが「キーなし」の状態であり、令和3年中は全体の83%が「キーなし」での被害となっています。

キーあり・キーなしの件数



## 盗難防止対策

車の制御システムに特殊な機械を繋いで制御システムを乗っ取る犯行やキープログラマー等のツールを用いた犯行など、手口が高度化・巧妙化していることから、物理的な対策としてハンドルロックやタイヤロックを複数装着する。

自宅での被害を防ぐため、門扉やセンサーライトの設置、スマートキーを電波遮断キーをケースに収納して保管する。

種類の異なる複数の盗難防止対策が効果的です。

